

学校とボランティアをつなぐために

(コーディネーターへのメッセージ)

学校支援ボランティアのコーディネートが求められています

学校教育活動のねらいと学校支援ボランティアの活動に対する思いや考えをつなぐ役割をしてくれる人を「**学校支援ボランティアコーディネーター**」と呼びます。

コーディネーターは、地域との窓口となる教職員が担う場合と、地域住民が担う場合とがあります。学校と地域の双方にコーディネーターがいると、情報が広がり、それぞれの思いをより適切につなぐことができます。

コーディネーターは、ボランティアと学校をつなぎ、双方の相談にも応じます。また「学校支援ボランティアだより」を発行し、活動の輪を広げることもその役割の一つとして期待されます。



学校では、地域との窓口となる教職員を明らかにし、様々な情報を地域に発信することが大切です。

地域では、教育委員会・公民館職員などが窓口となり、コーディネート機能を果たすことが求められています。

